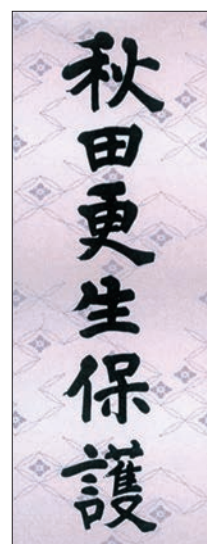




秋田東北六魂祭でブルーインパルスが大空に復興の夢を描いた



第 62 号

発行所

秋田市山王7-1-2

更生保護法人

秋田県更生保護援助協会

(編集)

秋田更生保護編集委員会

(題字)

小 熊 良 悦

(印刷)

(株)アクティス

平成27年7月1日現在

保護司数 650名

目 次

巻頭言.....	1	秋田県BBS連盟.....	4
更生保護関係団体の動き		秋田県就労支援事業者機構.....	5
秋田県更生保護援助協会.....	2	秋田保護観察所人事異動.....	5
秋田県保護司会連合会.....	2	速報 第65回“社会を明るくする運動”.....	6～7
サポートセンターだより.....	3	栄誉に輝く叙勲・褒章.....	8
秋田至仁会.....	4	保護司の異動.....	8
秋田県更生保護女性連盟.....	4	編集後記.....	8

本年四月の人事異動により札幌保護観察所から参りました谷津田(やつた)と申します。秋田県の関係機関・団体の皆様方には、平素から更生保護事業の推進に対しまして、格別の御支援と御協力いただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

私は、今まで北海道内のみの勤務であり、津軽海峡を渡るのは初めてになります。管内の保護司会、更生保護女性の会、BBS会、協力雇用主会などの協力組織の総会等に出席させていただきました。伝統のある秋田県の更生保護関係者の皆様は、更生保護の諸活動に熱心に取り組まれていることに心強く感じました。

さて、国民が、安全で、安心して暮らせる国であると実感できる、世界一安全な日本を創り上げるためには、とりわけ、刑務所出所者等の再犯防止や社会復帰支援が重要であり、更生保護の期待は、ますます高まっております。

更生保護が抱える課題のひとつに、刑務所出所者等の再犯防止と改善更生を目的とした「仕事」と「居場所」の確保があげられております。

しかし、昨今の犯罪状況においては、犯罪者総数のうち約三割の再犯者が、事件数総数のうち約六割を占めているなど、再犯率の高さが指摘されております。また、平成二十一年からの五年間において、無職状態で保護観察を終了した者と、仕事を持つ状態での保護観察を終了した者との再犯率を比較しますと、無職者の再犯率は有職者の約四倍にも上っている状況です。この数字からも、刑務所出所者等の自立のために必要な「仕事」の確保をいかに進めていくことができるかが、大きなカギとなっております。

そこで、協力雇用主の皆様に対する支援の充実強化策として、本年度、新たに、協力雇用主の方に対する刑務所出所者等就労奨励金制度が創設されました。これは、刑務所出所者等が、刑務所・少年院在所中の職業訓練、就労支援等により、矯正施設から出た後、速やかに安定的で継続的な就労を促すため、協力雇用主の方に奨励金をお支払する制度です。

更生保護制度が、国民の期待にこたえる制度となるよう、充実強化に努力してまいります。制度が真に効果あるものとなるには、地域の皆様方の御理解を得ることが不可欠です。秋田県民の皆様は、御理解と御協力をお願いいたします。



「仕事」と「居場所」

秋田保護観察所長 谷津田 陽 治

更生保護関係団体の動き

秋田県更生保護援助協会

★理事会・協議員会開催

四月十四日秋田ビューホテルにおいて第一回秋田県更生保護援助協会理事会が開催されました。また、四月二十三日第一回秋田県更生保護援助協会評議員会が開催され、平成二十六年事業成績・収支決算について議案審議され、いずれもとどこおりなく遂行されましたことをご報告致します。

★評議員の異動(平成二十七年七月一日)

新任 高桑 和雄 阿部 昭芳

齊藤 茂美

海道 祐一 戸館 忠

皆川 俊治

寄附者の御芳名

平成二十七年一月以降にご寄附を寄せられた方は、次のとおりとなっております。

厚くお礼申し上げます。

一金 三十万円

小畑 悟様

一金 二十万円

村岡 兼幸様

辻 良之様

斉藤 満様

田口 昭一様

大内 睦子様

大歯 淳子様

一金 十万円

八島 國雄様

一金 三万円

曹洞宗秋田支部様

平成二十七年事業計画書

I 運営に関する事項

(1) 近年の経済・雇用・治安情勢等に的確に対応し、犯罪や非行の多い、安全で安心して暮らせる明るい社会の実現に寄与するため、更生保護活動を広く社会に周知することに努めるとともに、関係機関・団体との連携を基に連絡助成事業を展開し、保護観察対象者等の自立支援のため、一時保護事業の一層の充実を図る。

(2) 財政基盤の充実強化を図るため、引き続き役職員が一体となって更生保護事業の啓発に努め、会員及び篤志寄附者の発掘と維持に努め、収入財源の安定化を図る。

II 事業に関する事項

(1) 1 連絡助成事業
保護司活動に対する助成

ア 秋田県保護司会連合会及び各地区保護司会の事業に対して助成を行う。

イ 保護司研修及び連絡協議会に対して助成を行う。

ウ 更生保護サポートセンターの事業に対して助成を行う。

(2) 継続保護事業に対する助成
更生保護法人秋田至仁会の事業に対して助成を行う。

(3) 協力組織に対する助成
ア 更生保護女性会関係

秋田県更生保護女性連盟及び各地区更生保護女性の会の事業

業に対して助成を行う。

イ BBS会関係

秋田県BBS連盟及び各地区BBS会の事業に対して助成を行う。

ウ 協力雇用主関係

特定非営利活動法人秋田県就労支援事業者機構を始めとする就労支援事業に対して助成を行う。

(4) 犯罪予防活動に対する協力

ア 第六十五回「社会を明るくする運動」を中心とした犯罪予防活動に参画するとともに関連行事等に対して助成を行う。

イ 社会貢献活動の実施に対し、援助・協力する。

ウ 「更生保護」誌を購入し、関係機関・団体に配布する。

(5) 機関紙「秋田県更生保護」を年二回発行し、保護司及び関係機関・団体等に配布する。

イ 当協会独自にパンフレットを作成し、事業の推進に活用する。

(6) 秋田県更生保護大会の開催
第四十八回秋田県更生保護大会を共催する。

2 一時保護事業

更生保護事業法第二条第二項に規定される者の更生を促進するため、必要に応じ金品を給与又は貸与し、適切な一時保護事業を行う。特に就労支援に関しては身元保証の積極的な活用を図るものとする。

3 その他の事業

(1) 更生保護関係機関・団体の連絡協調を支援する。

(2) 役員研修会を開催し、役員の見識の向上及び相互の親睦を図るとともに事務局体制の強化を

図る。

(3) 顕彰及び慶弔

ア 本事業の進展に功績のあった個人及び団体に対して顕彰を行う。

イ 民間協力被顕彰者及び更生保護事業功労による被顕彰者に対して記念品を贈呈する。

ウ 更生保護協力者が保護観察対象者等から被害を受けたときは見舞金を支給する。

(4) その他

ア 全国就労支援会が行う身元保証システムの事務を処理する。

イ その他当協会の目的を達成するため、必要と認める事業に対して助成する。

秋田県保護司会連合会

平成二十七年事業計画書(抄)

1 基本計画

1 当連合会は、各地区保護司会との連絡調整に努めるとともに、秋田保護観察所の重点事項等に即して保護観察及び犯罪予防活動が効果的に行われるよう、各自治体との連携・協力関係を今まで以上に密にし、もって更生保護事業の進展に努める。

2 重点目標

(1) 秋田県を始めとする、各自自治体と連携し、保護司活動の理解の促進に努める。

(2) 更生保護関係機関・団体等とのネットワークの構築に取り組む。

(3) 社会貢献活動の本格実施に備え、協力が得られる施設の開拓、確保に努める。また、来年度の刑の一部執行猶予制度導入に向け秋田保護観察所との連携を、

秋田県保護司会連合会 役員名簿

(平成27年6月10日)

役 名	氏 名	地 区
会 長	宮 原 文 彌	大 館
副 会 長	加 藤 忠 輔	秋 田
同	藤 井 慶 昭	能 代
同	茂 木 光 夫	角 館
常務理事	新 野 建 臣	湯 上 湖 東
理 事	佐々木 晋太郎	秋田(東)
同	柳 沢 和 子	秋田(中央)
同	藍 原 博	秋田(臨港)
同	高 桑 和 雄	男 鹿
同	佐 藤 進 一	北 秋 田
同	阿 部 照 芳	鹿 角
同	佐 藤 吉 寛	本 荘
同	磯 部 知 世	横 手
同	齊 藤 茂 美	湯 沢
同	今 野 幸 悦	大 曲
同	進 藤 亜津子	能 代
同	伊 藤 勝 子	横 手
監 事	塚 田 武 志	秋田(中央)
同	長 岐 直 介	北 秋 田

平成26年度 秋田県更生保護援護協会収支決算

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

収入の部

科 目	予算額	決算額
補助金等収入	618,000	405,000
寄 附 金 収 入	4,151,000	4,080,000
財 産 収 入	630,000	631,573
会 費 収 入	2,950,000	2,747,000
雑 収 入	31,000	14,200
合 計	8,380,000	7,877,773

支出の部

科 目	予算額	決算額
一時保護事業	919,950	617,886
事務費	111,950	106,886
金品給与費	400,000	331,000
就労援助費	408,000	180,000
連絡助成事業	6,915,800	6,894,275
事務費	994,800	1,004,986
啓発費	500,000	589,770
連絡調整費	911,000	851,019
助成費	4,510,000	4,448,500
管理費	538,250	567,694
予備費	6,000	0
合 計	8,380,000	8,079,855

- ✓より一層強化する。
- (4) 第六十五回「社会を明るくする運動」モデル地区として鹿角・男鹿・大曲地区保護司会を指定し、事業への参加を積極的に行う。
- (5) 保護司候補者検討協議会及び更生保護活動の拠点である「更生保護サポートセンター」を各地区に整備することによって保護司活動や更生保護関係団体との連携がより一層強化されるよう支援する。

〈お知らせ〉

全国保護司連盟顕彰慶弔・福利厚生
の改正について
保護司の退任に際しての記念品料
については、左記のとおりです。

- 在会二年以上五年未満
…二、〇〇〇円→廃止
- 在会五年以上十年未満
…三、〇〇〇円→廃止
- 在会十年以上二十年未満
…記念品(盾)→新設
- 在会二十年以上
…記念品(銀色懐中時計)
- 在会二十年以上
…記念品(金色懐中時計)

サポートセンターだより

秋田地区保護司会

〒〇〇〇〇一 秋田市寺内蛭根八五―一九
秋田更生保護サポートセンター
TEL・FAX 〇一八八六四―五二三二
Email: hnswy549@ybb.ne.jp

大館地区保護司会

〒〇二七〇六 大館市字三ノ丸一三―一九
(大館市役所三ノ丸庁舎)
大館地区保護司会更生保護大館サポートセンター

TEL・FAX 〇一八六―四二―四二二〇
センター長 渡邊三千平
鹿角地区保護司会

〒〇二八五〇 鹿角市花輪字荒田四―一
鹿角地区更生保護サポートセンター
TEL 〇一八六―二五―八七二六
FAX 〇一八六―二五―八七二八
Email: k-hogo@inkor.jp
センター長 畠山 裕

本荘地区保護司会

〒〇二八〇六

由利本荘市西目町沼田字新道下二―六八三
西目保健センター内
本荘地区更生保護サポートセンター
TEL 〇一八四―三三―三九九一
FAX 〇一八四―七四―六二〇〇

横手地区保護司会

〒〇二九〇五 横手市十文字町字海道下一四―一
幸福会館2F
横手地区更生保護サポートセンター
TEL・FAX 〇一八二―三三―八六七〇
Email: y-hogoshika.jp@royalocn.ne.jp

湯沢地区保護司会

〒〇二二六四 湯沢市佐竹町四―五
湯沢地区更生保護サポートセンター
電話・FAX 〇一八三―五六一―一九五
センター長 石垣 秀夫

新設に当たって

秋田保護観察所のご指導と湯沢市のご協力により、市役所に隣接した好位置に「湯沢地区更生保護サポートセンター」が、四月十三日に開所されました。

サポートセンター自体は小さな部屋ですが、施設が各種集会施設ですので、面接や研修の際にも不自由なく利用でき

そうです。
早速、観
察所に講師
をお願いし
「学校担当
保護司の勉
強会」を行
いました。
古い建物で
すが、使い
勝手は良さ
そうです。



開所式 (4月13日)

保護司会
の会議や研
修、面接等
の場所とし
て提供いた
だけるため
、大いに活
用できると
確信してい
ます。

開所以来、地区女性の会会長も二
三回立ち寄り、また雇用主会の役
員会に利用いただくなど関係団体と
の横の繋がりも強まってきました。

地域の更生保護活動の拠点場所と
して、行政や、関係団体との連携を
強め、地域の安心・安全に努めてい
きたいと、改めて考えております。

(センター長 石垣)

秋田至仁会

秋田至仁会の現況等

施設長 秩父 孝郎
更生保護関係各機関の皆様いつも
暖かいご支援をいただき感謝申し上
げます。

さて、前号でも紹介させていただ
きました。本年は、秋田至仁会創
設者川村養助先生没後一一〇周年と
なります。

川村先生の功績等については既に
皆様ご承知のことであり本稿では省

略いたしますが、先生は正に秋田県
いや東北における更生保護の父なの
です。

その後、秋田至仁会はいろんな変
遷を経て、今日に至っていますが、
残念なことに先生の顕彰碑・お墓が
長く荒れ放題の時期がありました。

平成二十一年、当時秋田県保護司
会連合会会長目黒勸氏はこの状況を
憂い、秋田保護観察所等と協議の上、
「川村養助先生を偲ぶ会」を立ち上げ、
八月四日の命日供養祭が始まったの
です。加えて、当時、先生の顕彰碑・
お墓は荒れ放題、倒れる寸前の状態
でした。秋田市の大歯省三保護司は
私財を投じ改修に当たり、しかもそ
の工事は秋田至仁会から自立した従
業員の手で見事に改修されたのです。

先生はどんな供養よりも喜んだこ
とでしよう。その後、やはり先生の
供養は秋田至仁会の義務との思いか
ら、平成二十四年度からは秋田至仁
会が引継ぎ、本年は先生没後一一〇
周年の記念として実施しますが、幸
いなことに保護局長様のご出席の予
定であり、誠に光栄の至りです。

更生保護施設にあつては非常に厳
しい予算事情にありますが、役職員
一同頑張っております。今後もよろ
しくお願い申し上げます。

秋田県更生保護女性連盟

会員数 平成二十七年五月一日現在
二十五地区 一、九二三名

★秋田県更生保護女性連盟 総会

五月八日、秋田ビューホテルにて
秋田保護観察所谷津田所長、本平企
画調整課長、畠山保護観察官、秋田
県保護司会連合会加藤副会長を御来
賓としてお迎えしました。

各地区より会員一三〇名の参加で
開催され、綱領、会歌「陽ざしの中で」
を一同で斉唱のあと、御来賓の方々
よりご挨拶をいただきました。会が始まりま
した。

①平成二十六年度事業経過報告 ②
平成二十六年度収支決算報告並びに
会計監査報告 ③平成二十七年事業
計画(案) ④平成二十七年年度収支
予算(案)について熱心な検討の
もと承認され、平成二十七年の各事
業が、スタートしました。

午後より、秋田男声合唱団による
演奏会が開かれました。会員四十九
名の内、三十五名による男性のみ
の合唱に、時のたつのも忘れる程で
した。浜辺の歌、から松、秋田県民
歌等々十二曲余りを熱唱して下さい
ました。

★五十二回「日本更生保護女性」の集い

東京有楽町朝日ホールにおいて、
全国より会員五百名が集い開催され
ました。集いにおいて秋田県より次
の会員が表彰されました。

・法務大臣感謝状

(鹿) 角村田 イク

・日本更生保護女性連盟会長表彰

(秋) 田 楠見 恭子

(大) 館 石井 富美子

(協) 和 佐藤 敦子

★今後の主な行事

◎東北地方更生保護女性会員研修会

九月九日～十日

◎日本更生保護女性会員中央研修

十月二十七日～二十九日 東京

◎秋田県更生保護女性連盟

設立五十周年記念祝賀会

十一月六日

◎秋田県更生保護女性会員研修会

十二月初旬 秋田

秋田県BBS連盟

★東北地方BBS連盟理事会

四月十一日、仙台市で開催。菅原
会長が出席した。

★日本BBS連盟協議会

五月二十三日から二十四日にわた
り、国立オリンピック記念青少年セ
ンターで開催され、菅原会長が出席。
今年度の事業計画、予算等のほか日
B連法人化、BBS発足七十周年記
念事業について協議された。

★秋田県BBS連盟総会

五月三十日、ユースパルで開催。
併せて今年度当県連が担当する第
五十七回東北地方BBS大会及び平
成二十七年東北管内地方BBS
会員研修会について協議した。

★東北地方BBS大会

六月二十七日

日から二十八

日にわたり、

湯沢市で開催

され、東北管

内のBBS会

員のほか関係

機関百名が参

集。劇団わら

び座の脚本・

演出家栗城宏

氏はか役者五

名を講師に迎

え「演劇

を通してコミュ

ニケーション

の向上」をテー

マにワークショップ

を行った。二日目は、初日の研修成

果を班ごとに発表した。

関係機関・団体の皆様には、御支

援・御協力を賜りまして誠にありが

とうございました。

★「ハンク・ルーズ」青年教室の通年開催

秋田地区BBS会が中心となり、



障がいのある青少年と地域行事やレクリエーションなどの余暇活動を楽しむ交流を通年で行っている。

秋田県就労支援事業者機構

平素から、当機構の活動に対しご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

本年五月二十一日にアキタパークホテルにおいて平成二十七年通常総会を開催し、平成二十六年事業報告、収支決算及び役員改選等について審議した結果、いずれも満場一致で可決・承認され、また、平成二十七年事業計画及び収支予算等について出席者へ報告いたしました。昨年度は、保護観察対象者等への就労機会の提供及び協力雇用主数の増加など当機構の事業をさらに推進することができました。これも皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。

本年度も引き続き保護観察対象者等の就労確保に向けた支援を推進するとともに、機構会員を対象とした更生保護関係施設への見学研修を計画するなど、事業の活性化を図ってまいります。

また、本年度から国の支援制度として、刑務所出所者等就労奨励金制度が新たに創設されたことを受け、協力雇用主の皆様の負担が軽減されることを周知し、就労機会の増進や協力雇用主のさらなる開拓に努めるとともに、少しでも雇用していただきやすい環境整備を行って参りたいと考えますので、引き続きご理解やご支援をいただけますようお願い申し上げます。

秋田保護観察所人事異動

転入（平成27年4月1日付）

所長 谷津田 陽 治
（札幌保護観察所企画調整課長）
企画調整課長 本 平 利 幸
（北海道地方更生保護委員会統括審査官）
統括保護観察官 佐々木 光 栄
（東北地方更生保護委員会総務課長補佐）
保護観察官 千 田 一 文
（東北地方更生保護委員会保護観察官）
社会復帰調整官 山 川 浩 夢
（仙台保護観察所社会復帰調整官）

転出

所長 杉 山 勝 彦
（釧路保護観察所所長）
企画調整課長 佐々木 俊 樹
（仙台保護観察所民間活動支援専門官）
統括保護観察官 宮 下 隆
（釧路保護観察所統括保護観察官）
保護観察官 藤 原 淳 哉
（仙台保護観察所保護観察官）
社会復帰調整官 恒 任 英 雄
（青森保護観察所社会復帰調整官）

転入者のあいさつ

企画調整課長

本 平 利 幸



仕事も秋田県の生活も初めてというこ

この度、三年ぶりに秋田保護観察所で勤務させていただくことになりました。前回は、初任の統括保護観察官として、

とで、更生保護関係団体の皆様に多大な御迷惑をおかけしたと思いに大変温かく見守っていただいたことに大変感謝しております。そのため、今回は、不安なく、安心して着任することができました。

余暇は、五十歳を過ぎてからマラソンにはまっており、本年も大館市を始め、秋田、田沢湖、男鹿、五城目などのマラソン大会への参加を予定しております。秋田県内の四季の移り変わりを楽しみたいと思います。企画調整課長としては初めての勤務になります。企画調整課係員の経験も活かしながら、取組んでいきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

統括保護観察官

佐々木 光 栄



本年四月の人事異動により東北地方更生保護委員会から転任してまいりました。私は宮城県栗原市の出身ですが、秋田県には平成十二年から四年間勤務したことがあり、今回、十一年ぶりに再び秋田の地を訪れることができ、感慨深く思っております。

当時はあまり県内各地を回ることが出来ませんでした。この機会に再び秋田を満喫させて頂きたいと思っております。

仕事面では、総務関係の業務が続き、保護観察業務からしばらく離れておりましたところ、このたび統括業務を拝命し不安を抱えながらのスタートとなりましたが、気持ち新たに、秋田県の更生保護のため精一杯努めて参りますので、御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

保護観察官

千 田 一 文



本年四月の人事異動により、東北地方更生保護委員会から転任してまいりました千田と申します。

これまで仙台、山形、福島など主に東北で勤務してまいりました。秋田での勤務は今回が初めてとなり、また、五年ぶりの保護観察所勤務となることから、不慣れな点もあり、皆様にご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、秋田の更生保護のために努力して参りますので、御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

社会復帰調整官

山 川 浩 夢



本年四月の人事異動により仙台保護観察所から転任してまいりました。

私にとって秋田での仕事は初めてであり、一方、初めての土地での生活や人間関係の構築、そして医療観察業務に従事しておりますので、秋田県内の精神保健福祉の関係者との出会いによって、自分自身が成長できるのではないかと期待もしております。また、秋田県は田沢湖や男鹿半島など魅力ある豊かな自然や、竿燈まつりや花火大会、県内各地にある温泉など、この転勤を機に満喫したいと思っており、非常に楽しみにしております。

秋田県の更生保護並びに医療観察業務に精一杯取り組んでまいりたいと考えておりますので、御指導御叱咤のほど、よろしくお願い申し上げます。



7/1 秋田駅



準備開始



堀井副知事から激励のことば



参加者も整列



大臣メッセージ伝達



秋田駅改札付近にてリーフレット配布



ホゴちゃんの更生物語



ホゴちゃんのリーフレット



7/5 矯正展



入り口で皆さんをお出迎え



暑いなか、ありがとう！



更女会の方々の野点



今年も大勢の方にいらしてもらいました

速報

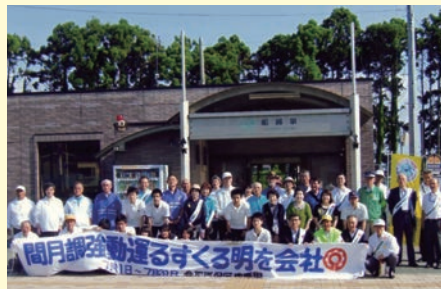
第65回 “社会を明るくする運動”

モデル地区

男 鹿



男鹿駅「小雨、でも和気あいあい」と



船越駅「晴れたので、和やか」に活動

大 曲

松田知己美郷町長に内閣総理大臣
メッセージを伝達

主要施設前で全員集合

鹿 角

“社明”市民集会で市民歌合唱
(文化の杜交流館コモステ)

社明グッズの配布

7/12 サッカー

ブラウブリッツ秋田の試合会場で
社明グッズの配布

第65回“社会を明るくする運動”
～犯罪や非行を防止し、立ち返りを促す地域のチカラへ
の推進に当たってのお願い～

“社会を明るくする運動”は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち返りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

安全で安心な国づくりは、我が国の経済成長や女性・若者が輝く社会の基盤であり、地方創生の礎となるものです。そして、我が国は、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を控え、「世界一安全な国、日本」をつくり上げなければなりません。それを実現するためには、犯罪の予防を定める再犯防止のための対策が喫緊の課題であり、あやまちから立ち返ろうとする人たちが地域の中で適切な「仕事」と「居場所」を確保し、社会復帰することができるよう支援することが重要です。

政府においては、昨年12月、再犯防止に関する宣言「犯罪に成らない・成さない」を決定し、この問題に正面から取り組んでいくこととしました。国民の皆様には、再犯防止及び“社会を明るくする運動”の社会的意義を御理解いただき、犯罪のない幸福な社会づくりに取り組む決意のしるしである「幸福（しあわせ）の黄色い羽根」のもと、様々な分野から多くの方々の参加をいただきますよう御協力をお願いします。

平成27年 月 日
内閣総理大臣

安倍晋三

内閣総理大臣のメッセージ

【お知らせ】J3サッカーチーム「ブラウブリッツ秋田」が“社会を明るくする運動”に協力

平成27年3月、秋田地区保護司会加藤会長、同伊藤常務理事及び秋田保護観察所長が「ブラウブリッツ秋田」の事務所に赴き、運営担当者に“社会を明るくする運動”（以下「社明運動」という。）への協力を依頼し、どのような広報活動ができるかを確認しました。

その結果、秋田市制の日である、7月12日（日）午後3時からの試合において、広報資料の配布や会場内のアナウンスなどの協力を得ることができ、今年は、社明運動に対する認知度が低い、20代・30代に焦点をあて、広報資料として、更生保護のイメージキャラクターの「ホゴちゃん」とブラウブリッツ秋田のマスコットキャラクターの「ブラウゴン」をデザインしたクリアファイルを作成し、7月の強調月間における新たな広報活動を実施することとなりました。



ホゴちゃんクリアファイル

栄誉に輝く
叙勲・褒章

春の叙勲・褒章

(平成二十七年四月二十九日)

平成二十七年年度春の叙勲及び褒章を受けられました管内の更生保護関係者の方々は、次のとおりです。

永年の御功労・御功績によりめでたく受章されました皆様に心からお祝いを申し上げますとともに、なお一層の御健勝と御活躍を祈念申し上げます。

(敬称略)

瑞宝双光章

(更生保護功労)



佐藤 舜英
(大館地区保護司)

藍綬褒章

(更生保護功績)



村上 憲一
(北秋田地区保護司)

更生保護以外の功労

瑞宝単光章 (消防功労)

水澤

勤 (元秋田(臨港)地区保護司)

死亡叙位

従六位 (平成二十七年二月八日付)

成川アサヨ (元能代地区保護司)

保護司の異動

平成二十七年一月以降次の方々が保護司を退任されました。長年の御尽力に対し感謝を申し上げますとともに、今後の御健勝を御祈念いたします。

依願解嘱 (平成二十七年四月三十日)

高橋千恵子 (大曲)

任期満了 (平成二十七年六月三十日)

五十嵐哲郎 (秋田(東))

伊藤 光子 (秋田(中央))

野中 歌子 (秋田(臨港))

船木 茂 (男鹿)

児玉征一郎 (能代)

大山テツ子 (能代)

大塚 昭子 (能代)

杉 展祥 (能代)

菊地 天 (能代)

森川 透 (本荘)

泉川 碩哉 (横手)

菊地 一志 (横手)

鈴木 卓 (横手)

菊地 俊子 (湯沢)

新任 (平成二十七年七月一日付)

次の方々が委嘱されました。よろしく願います。今後の御活躍に期待します。

(敬称略)

川口 雅丈 (秋田(中央))

藤垣 宏秋 (秋田(中央))

船山 齊 (秋田(臨港))

奥山 祖道 (男鹿)

三浦 進 (男鹿)

小野 立 (能代)

梅田 昌子 (能代)

淡路 和春 (能代)

藤田 司 (能代)

若狭 俊一 (能代)

伊勢 善和 (大館)

栗山 鉄志 (鹿角)

太田由美子 (横手)

石川真須夫 (横手)

佐々木淳一 (大曲)



平成二十七年 緊急連絡先一覧表

秋田保護観察所

緊急案件の種類	氏 名	電 話 番 号
主に保護司の人事に関する こと	企画調整課長 本平 利幸	〇八〇—三三三六—三六〇七
主に保護観察事件に関する こと	統括保護観察官 久野 昌美	〇一八—八四五—一一五六
主に更生緊急保護事件及び 更生保護施設に関する こと	統括保護観察官 佐々木光栄	〇八〇—五二二九—二八一三
秋田保護観察所長	谷津田陽治	〇九〇—一六四六—四二〇九

※所管課長、統括が不在の場合は、他の幹部職員に連絡願います。

おくやみ

中川 一男(湯沢)

平成二十七年一月二十一日 (享年七十歳)

齋藤 和憲(秋田(中央))

平成二十七年四月十三日 (享年六十八歳)

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。
雨降りの少ない今日この頃、いかがお過ごしのことでしょうか。
世間ではよく、自分もよく知らぬ事、あるいは先方の知らぬ事をいかにも知っておるように答える人もおります。「あんたこういうこと知っていますか」「私は知りません」実際自分が知らないのに、知らないけれど得意満面として、「俺が是を聞いてやったらこの人は知らないと言ったよ。先生といつて威張っているも駄目だなこりゃ」と聞いていた本人が何も知らない。そういうばかげた話が世の中にはよくあるものです。この世の中というものの、特にこの頃はそういうことが甚だしい。何にも持つておられなくとも、百万長者のような顔をして湯々と演説する。そして、人の心を欺く、世の中を欺くと言うことが横行しておりますが、そうであるとはならない。真実というものを自分のものとするのが大切です。心不可得による。

櫻田元宏

編集委員

櫻田 元宏 加賀谷文秋
新野 建臣 伊藤 昭子
北林 暢子 本平 利幸
畠山 清寿 菊地 皆美